



みんなで挑戦しよう！



今回はVOL.4に引き続き、9月10月に開催された全国とブロック研修会への参加報告やフレミズのつどい、初の試みであった中学校でのおむすび大作戦（3分動画作品が入賞！！）の様子などをお伝えします。みなさんも新しいことにチャレンジしてみては～（by 菱沼）

第21回JA女性組織フレッシュミズ全国交流集会



第21回JA女性組織フレッシュミズ全国交流集会が10月25日から26日にかけて東京のJAビルに開催され、本県からは、菱沼知美県フレッシュミズ部会長とJAふくしま未来福島地区フレッシュミズ部会員の鈴木侑香さんの2名が参加しました。

集会では、本県の菱沼部会長など全国のフレッシュミズらが参加して全農が実施してきた「Aコープ調味酢共同開発」の経過報告が行われました。これは「ほめられ酢」のネーミングで市販されます。

また、「なぜ日本料理は体に良いのか」の講演やグループワーク「フレミズの話し合いの文化を変えよう～メンバーの参加意識を引き出すファシリテーション～」が行われました。

参加した鈴木さんは、次のように感想を述べました。「盛りだくさんの2日間でした！東京のJAビルは皇居のすぐ側にあり、周辺には背が高く大きなビルがひしめき合う様に建っていて、東京の雰囲気には圧倒されてしまいました！

フレミズや農協組織の活動の説明を聞きました。講演会のなかで最も興味深かったのが、会議をスムーズに進めるための「メンバーの参加意識を引き出す」技術が学べたグループワークでした。

全国のフレミズたちと話す時間がたくさんありました。みんな、それぞれの地域でキラキラ輝いているなあ、という印象でした！大きなエネルギーを持ち帰れた様に思います。機会を頂ければ、是非また参加したいです。」

「平成29年度JA福島フレッシュミズのつどい」

9月19日の晴天のなか、平成29年度JA福島フレッシュミズのつどいを開催しました。

今年はいわき市へのバスツアーでした。菱沼知美部会長、根本静香副部会長をはじめJAふくしま未来、JA福島さくら、JA会津よつばからフレッシュミズと事務局21名が参加して、いわき市の「草野グリーンファーム」、「ワンダーファーム」を視察しました。

今回のつどいに参加したJAふくしま未来福島地区女性部余目支部の渡辺順子さんは「今回福島地区からは6名の会員が参加しました。最初に訪れた『草野グリーンファーム』で水耕ネギのハウス栽培を視察しました。葉ネギの水耕栽培をしているのは、いわき市で草野さん一人とのこと。私が水耕栽培を見たのは今回が初めてで『ハウスでは安定した周年収穫が可能で、葉ネギは市場での需要が高い』と聞き、とても魅力的だと思いました。『ワンダーファーム』ではレストランでおいしいトマト料理を楽しんだ後、レストランに隣接する巨大なトマト栽培ハウスや加工場を見学しました。新鮮なトマト料理に会話が弾み、とてもリフレッシュでき、仲間と楽しい時間を過ごすことができました。」と満足された様子でした。



草野グリーンファームを説明する草野城太郎さんは、県農青連委員長。



ワンダーファームで巨大なトマトの前でハイチーズ。

平成29年度東北北海道地区JA女性組織フレッシュミズリーダー研修会

平成29年度東北北海道地区JA女性組織フレッシュミズリーダー研修会が9月15日から16日にかけて秋田県の男鹿セイコグランドホテルで開催されました。

本県からは菱沼知美フレッシュミズ部会長が参加しました。菱沼部会長の感想。

「一緒に挑戦する仲間がいるから、挑戦してみよう！！」

これは、研修の中で出てきた言葉です。新たな取り組みであった西根中学校でのニコニコおむすび大作戦の内容をどのようにするか考えていた時期のブロック研修会でした。参加したことで色々なお話を聞き頑張ろうという気持ちになり内容が煮詰まりました。

懇親会では、なまはげのショーや石焼鍋作りを見て食べて秋田を感じながら交流ができました。

他にもみそボール作りなど研修は4つあり盛りだくさんの内容でした。秋田のフレミズ部員さん20人の方々が準備を下さったおかげで有意義な2日間となりました。福島の皆さんにも参加していただきたいと同時に2年後は福島県での開催となるので大丈夫だろうかと不安にもなりました。来年は山形県開催なのでみなさん参加してみてくださいね～！



北海道や東北各地から参加したフレッシュミズリーダー



みそボール作りの研修で出来たのは、まるでお菓子みたい!!

『ニコ・ニコおむすび大作戦in西根中学校』

JAふくしま未来フレッシュミズ部会は、平成29年10月に西根中学校体育館で「ニコ・ニコおむすび大作戦 in 西根中学校」を開催しました。参加したのは生徒、教員、女性部員、フレッシュ部会員合わせて約150人。西根中学校の文化祭での開催でした。以下は同フレッシュミズ部会の畠ゆきえさんからの報告です。

私たちは参加者150人分の昼食（おむすび300個、味噌汁、リンゴ、漬物各150食）を作るということだったので、プレッシャーでかなり緊張しました。準備会場の家庭科室は、次々に炊き上がるご飯の湯気と皆の熱気が立ち込もっていました。女性部員さん達のお力をお借りして塩おむすびとワカメ入りのおむすびを150個ずつ無事に完成したまでは良かったのですが、リンゴや手作りの漬け物とみそ汁も準備しなければならず、時間に全く余裕がなくなり焦りました。でも出来立てのおむすびをほおぼる生徒達から笑顔で「おいしかったです」と言われると、フレッシュミズ部会の部員達もほっとしたのと、うれしかったのが重なり思わず笑顔になり、充実した一日となりました。

フレミズ
300個のおむすびを
文化祭で振舞う!



フレッシュミズ部会飯坂総合支部湯野支部部員



あぐり家の食卓

検索

発行：JA福島中央会 組織農政部
お問い合わせ：JA福島女性部協議会 事務局 八巻
TEL：024-554-3037

次号は風評払拭活動を紹介し
ます。農青連と女性部といっしょに
活動してきました。お楽しみに!